

## 仙塩支部

事務局長 齋藤つとむ

本年度の研修会は、11

月17日、日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）を会場に、約120名の会員の皆様の参加のもと開催されました。記念講演では、遠刈田温泉旅館源兵衛の女将、佐藤久美子氏をお招きし、様々な人との出会いから得た学びと自らの子育ての経験をお聞きすることができました。また、研究協議では、仙台向山高校と仙台商業の両校から活動の紹介がありました。コロナ禍の制約がある中で工夫を凝らしての活動の紹介をお聞きし、県教育委員会生涯学習課の小泉一樹氏からご助言をいただきました。



会全体を通して。コロナ禍のなかでも、子ども達のために、PTA活動を頑張りたいという皆様の熱気を感じさせる研修会でした。

## 大崎支部

事務局長 加藤 進一

11月25日(金)に支部

研修会が行われ、来賓に支部校長協会会長の藤川卓志様(古川高校校長)、県高P連事務局長の三塚明彦様、そして約40名の会員の皆様方に御参加いただき開催しました。高P連東北大会、全国大会の報告では、来年度の地元開催を控え、支部担当の内容についても発表をいただきました。古川高校、中新田高校には単Pにおける活動の現状等について話題提供いただき、コロナ禍における活動の問題点や課題について発表をいただき、全体で共有することができました。講演は県消費生活センター事業を活用し、弁護士の男澤拓様に「成年年齢引き下げに伴う消費者教育の推進」という演題で、高校生において身近な問題であり、各家庭でも話題として取り上げてもらえるような講演を企画することができました。



## 石巻支部

会員研修会を終えて

支部長 佐々木和香

令和4年11月22日、東松島市コミュニティセンターにおいて、令和4年度石巻支部会員研修会を開催しました。前半の講演は、習慣形成コンサルタントの吉井雅之氏を講師にお招きし、「小さな習慣の積み重ねが人生を創る」を演題に、親としていかに子どもと共に歩くか、また、親としての習慣形成がいかに大切かということについてお話を頂きました。後半の研究協議は、石巻工業高校と石巻高校の2校から事例発表があり、活発な意見交換を行うなど、有意義な研修会として終わることが出来ました。



## 仙南支部

事務局長 井村 由紀

令和4年11月19日

(土)、宮城県亘理高等学校を会場に仙南支部研修会を開催しました。山形県よりFR教育臨床研究所所長 花輪敏男氏を講師にお招きし、「発達障害のあれこれ」と題しまして講演会を行いました。社会ではまだまだ発達障害についての認知度や理解度が低い現状があり、発達障害を抱える子どもたちが集団生活することの困難さや教育を受ける上での学び辛さについて痛感しました。また、講師の方がこれまで関わってきた多くの事例を交えた内容だったため、発達障害の特性や周囲の方々の関わり方について深く学ぶことができ、大変貴重で有意義な講演会となりました。

